



田中よしゆき

議会報告
後援会ニュース
2023年3月号
No.59
編集発行人
嘉麻市議会議員
田中 義幸

- 1面 新年度予算①
- 2面 新年度予算②
- 3面 議案審議・新年度予算③
- 4面 補正予算・事故報告他
- 5面 臨時議会・百条委員会他
- 6面 各種計画・最終号の案内

郵便受けに勝手に投函させていたたいけません。議会報告書を不要なお方は、郵便受け付近に置いてください。次回回収し以降は投函いたしません。



稲築地区公民館建設計画

一般会計新年度予算 2000億2000万円（前年度比マイナス1億2000万円）が提案され、全会一致で可決した。

23年度一般会計予算

新年度予算の構成は、自主財源約61億円中、市税が約29億円基金繰入れが約14億円となっている。この事は、基金取り崩しの予算であり、将来的に非常に厳しい財政状況と言える。

稲築地区公民館建設費
1億477万8千円
稲築地区公民館・図書館の設計業務委託料。
今後、市民意見を集約するため検討委員会を設置。24年度下期から建築工事に入り完成は26年上期の予定。

防犯カメラ設置支援
50万円
防犯カメラを設置する、事業者及び地域団体に10万円を限度として補助する。

運転免許自主返納事業

100万円

自動車運転免許証を自主返納した、70歳以上の市民に5千円分の市バス回数券、タクシー乗車券及び西鉄バス二モカカードの中から希望するものを給付する。

住宅耐震改修補助金

360万円

木造戸建て住宅の耐震改修工事、建替え等に伴う除却工事、耐震シェルター等の購入及び設置に要する経費の一部を補助する。

内容

- ◎耐震改修工事経費の50%以内
- ◎耐震シェルター購入・設置経費の46%以内
- ◎除却工事費用の46%以内（上限60万円）

老朽危険家屋解体撤去

850万円

老朽危険空き家等の解体撤去を行なう者に対して、解体費用の一部を補助（50万円以内）する。

分譲地地質調査委託料

1200万円

分譲地グリーンヒル琴平（上臼井く西郷）宅地の土壌・地質・擁壁強度等の調査を行なう経費。

市民提案型事業補助金

563万円

公益的事業を取り組む市民団体に、50万円を上限に補助（5万円未満は全額、以上は70%。種苗や肥料等購入経費は50万円上限で全額補助）する。昨年度24団体、431万円の実績。

市バス購入事業

5308万4千円

車いす対応の小型ノンストップバス2台を購入する。

路線バス維持負担金

3194万7千円

西鉄バス路線維持のため、赤字補填をする。

負担額の内訳

- 確井く大分抗線 452万7千円
- 飯塚く大隈線 1825万6千円
- 上山田線 916万4千円

二種運転免許取得補助

149万2千円

次の要件を満たす者。
①市民
②21歳以上65歳未満の者
③乗合バス事業者または、市内を運行するタクシー事業者に乗務員として採用されている者

取得経費の半額を補助。大型二種免許取得者5人分。

下臼井西納骨堂整備

191万円

納骨堂駐車場の法面を整備工事する。

通学補助大学生まで

2387万2千円

公共交通を利用する生徒を支援する制度で、大学・専門学校等まで拡充する。補助金額は5割。

生活困窮者就労支援

1500万円

ひきこもりや中高年齢者で、就労困難者を支援する。

事業内容

- ・支援プログラム作成
- ・就労自立に関する支援
- ・就農訓練等

支援回数

・昨年度430回



絵 熊谷レン

子どもの生活状況調査

382万8千円

小学4年から中学3年生までの児童・生徒の実態調査をして、子どもの貧困の現状分析を行う。

嘉穂老人福祉センター

1872万5千円

築30年を経過し施設の老朽化が進んでいるので、24年度に大規模改修工事を実施する。そのため設計業務委託料。

政策提案事業補助金

50万円

補助申請団体が、労働力不足の農業分野に障がい者を仲介し繋げることで、農福連携に関する具体的な問題や課題を見つける。

なつきの湯施設整備

411万3千円

不具合が生じている給水ユニットと、照明機器を取り替える。

稲築地区山野に工業団地建設

工業団地建設の地質調査経費6044万7千円を計上

2021年度の適地調査結果に基づき、山野地区の本多機工西側丘陵地帯に4区画、分譲面積4haの工業団地を造成するための地質調査経費。なお、建設費は約23億円。



絵 熊谷レン

- ・私立保育園各種補助金 2616万円
- ・保育支援者を配置する。 105万円
- ・ICT化を推進する。 5400万円
- ・コロナ感染対策をする。 2315万4千円
- ・家庭環境による支援のため保育士を加配する。 828万円
- ・防犯対策の施設整備に。 900万円

出産・子育て応援交付金 2500万円

妊婦と子どもにそれぞれ5万円を交付する。

どんぐり保育所改修 275万円

24年度に改修工事予定で、今回設計業務を委託する。

障がい児保育支援 1255万5千円

心身障がい児を受け入れる9保育園に対して、費用の一部を補助する。

子ども子育て支援事業

- ・一時預かり保育事業補助 1509万3千円
- ・子育て支援拠点事業補助 2219万5千円
- ・延長保育事業補助 166万7千円

待機児童解消対策 3386万9千円

短時間勤務の無資格保育補助者を雇用する11保育所に、費用の一部を補助する事業。

生活困窮者自立支援 2091万5千円

社会福祉協議会に委託している、自立相談支援事業と家計改善支援事業。

買物困窮世帯支援 72万円

新型コロナウイルス感染者が、自宅待機している世帯を支援。必要最低限の食糧、日用品を買い物代行する。利用者負担なし。

・単身世帯3千円。

・昨年度実績83件、45万円。

担い手育成事業 1725万円

農業経営を目指す者に、就労直後の経営支援をする。年間150万円（夫婦225万円）を交付する。

中山間地域直接支払 8691万9千円

中山間地域等において、適切な農業生産活動が継続的にこなされるよう支援する。取組集落は、19組織、354ヘクタール。

多面的機能支払交付金 7266万7千円

農地維持、資源向上などを行う。現在38組織。

ため池地震耐性調査 4408万8千円

農業用ため池の耐震性能を調査する。

地域	池名称
山田	猪ノ鼻池
稲築	飛石尻ため池
嘉穂	尻無郷1、久吉、小水

ため池ハザードマップ 1314万5千円

集中豪雨や大規模地震等に対処するため、ため池のハザードマップを作成する。

荒廃森林整備事業 2630万1千円

荒廃森林調査をし、切り捨て間伐と植栽などを行う。

森林所有者の意向調査 770万円

森林所有者の経営管理に関する調査を行い、林業経営の効率化及び森林管理の適正化を促進する。

放置竹林対策 400万円

放置竹林を整備し森林の再生を目指す取り組みに、40万円を上限として補助。

農業用施設災害防止工事 5700万円

災害防止農業用施設改修

- 1 沖出用排水施設
- 2 入道丸水路
- 3 中野馬場用排水施設
- 4 上臼井用排水施設
- 5 石松橋橋梁改修

上河原頭首工災害復旧 3億3252万2千円

21年7月の豪雨で被災した、遠賀川大隈町上河原頭首工を3か年で復旧する。

商業リフォーム補助金 500万円

50万円を上限に、店舗または事業所のリフォームを行う者に対して補助する。



絵 熊谷レン

移住定住起業支援 1000万円

起業経費の2分の1以内で、最高250万円を補助。

ふるさと納税商品開発 150万円

ふるさと納税の返礼品を新規開発し商品化した者に、20万円を上限に補助する。

地域おこし推進 1601万4千円

地域おこし協力隊員を新規に募集する。

空き家改修補助金 100万円

- ・空家バンク登録物件。補助率1/2。
- ・上限50万円。
- ・除草、樹木伐採及び家財処分を含む。

転入者等住まい応援 8500万円

転入する子育て世代に対して新築住宅300万円、中古住宅200万円を限度として交付する。

22年度実績 全体39世帯133人。市外の転入37世帯、125人。

古処キャンブ村指定管理者選考議案 継続審査

当初の審査結果を無効にした市に対して業者が審査請求を起す

古処山キャンブ村の指定管理者に、かまヒュッゲ共同企業体（宗像緑地建設株式会社・株式会社ミカサ）を指定する議案。

この古処キャンブ村は、20年4月から株式会社プライフ（福岡市西区）を指定管理者としていた。しかし、この法人が、長崎県島原市で指定管理者として委託を受けて事業を運営していた際、同市の職員から指示を受け架空請求した事件が、22年8月2日に発生した。

委員会の主な審議内容

・現在審査請求が出ており、この結果がでるまで継続審査にすべき。
・この結果が出され、継続審査が全会一致で可決。本会議でも継続審査が全会一致で可決した。

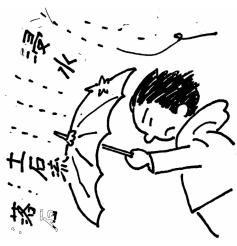
23年度一般会計予算

大隈地区浸水対策

500万円
浸水を繰り返す大隈地区の河川（小次郎の里付近）を改修するための調査経費。

猪ノ鼻川治水対策工事

440万円
浸水を繰り返している、猪ノ鼻地区の河川を改修するための設計業務委託経費。



絵 熊谷レン

排水ゲート設置工事

500万円
上黒田地区の、排水ゲート設置工事の設計業務委託。

鴨生調整池新設工事

8000万円
浸水を繰り返している鴨生地区の対策として、調整池及び導水路の建設・支川堰の改築工事等をする。

道路改良工事

- 1億8905万円
- ・上山田下山田線道路舗装
- ・大橋筑紫線道路舗装
- ・具島赤松尾線道路改良
- ・ウキシマ役場線道路設計

小屋ノ谷急傾斜崩壊防止

5000万円

下臼井西地区小屋ノ谷の急傾斜地崩壊防止工事。

緊急自然災害防止工事

1億6500万円

- ・汐井川河川測量設計委託
- ・蛇淵川災害防止工事
- ・小野谷川災害防止工事
- ・サワラテ川災害防止工事

道路災害復旧工事

2450万円

嘉穂地区10箇所。

河川災害復旧工事

800万円

嘉穂地区3箇所。

いじめ問題調査費用

495万4千円

いじめ防止対策推進法に準拠して、いじめ問題調査委員会を設置する経費。

旧宮野小・桑野分校活用

255万円

- ・特産品開発
- ・地域活性化事業
- ・石橋保全学習会開催
- ・廃校の利活用検討
- ・廃校の清掃活動等

学力向上プロジェクト

2709万5千円

- ・土曜未来塾
- ・学校外補修学習実施
- ・義務教育学校施設整備

25億9170万7千円

23年から24年にかけて校舎解体、運動場整備並びに外構整備などを行う。

類似公民館維持補修工事

790万4千円

- ①銭代坊町内公民館
- ②漆生本村町内公民館
- ③碓井京塚公民館

地区公民館修繕料補助金

387万6千円

・千手公民館他

文化財指定等調査委託料

168万3千円

小野谷の石造警鐘台をドローン調査する。

家庭用飲用井戸整備補助

210万円

桑野辺地以外で、給水対象外地域の井戸建設に経費の1/3以内（上限15万円）を補助する。申請は自治組織単位とする。

生涯学習館改修工事

327万1千円

生涯学習館を増改築し、上山田分館を移転する。そのための設計業務委託料。

サルビアパーク改修工事

2億9277万1千円

天井の耐震補強改修工事と照明及び監視カメラの取替工事を行う。

なつきプール改修工事

748万1千円

スイミングプラザなつきの改修工事で、動力制御盤他の工事を行う。

写真判定装置購入

1325万5千円

嘉穂陸上競技場の、写真判定装置を更新する。

稲築武道館改修設計委託

656万9千円

実施設計業務委託料。



絵 熊谷レン

議案審議

個人情報保護法施行条例
デジタル化に伴い個人情報保護法が改正されたことにより、市の施行条例を改正する。

全会一致可決

特別職の給与改正

国の通達に準じ、消防団員等の報酬額を見直す。

全会一致可決

(単位:円)	現行	増額	計
副分団長	40,000	10,000	50,000
部長	26,000	16,500	42,500
班長	22,000	16,500	38,500
団員	20,000	16,500	36,500
費用弁償			
改正案	1日	1,500円	

現行	改正案	内容
出勤及び訓練 1,800円	8,000円。1日の合計4時間以下は4,000円。	火災風水害捜索
その他出勤 1,500円	3,500円。1日の合計2時間以下1,800円。	訓練夜警会議等

督促料廃止議案

従来、税の滞納者には100円の督促料金が発生していたが、これを廃止するもの。

全会一致可決

市バス2台購入

市バスの老朽化に伴い、ディーゼルエンジンのバスを購入する。

全会一致可決

提言 近未来的に電気自動車等に移行する。将来を見据えて計画を立てるべき。

全会一致可決

園児取り残し事故対策

園児取り残し事故を受け、厚労省が家庭的保育事業の設備及び運営基準と、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を見直した。それに伴って関連条例の一部を改正する。

具体的には、①安全点検②安全指導と訓練③安全計画の周知と見直し④利用者の乗車及び降車の際の所在確認の徹底⑤自動車に見落としを防止する装置(ブザー等)を備えることが規定されている。

全会一致可決

国民健康保険条例改正

出産一時金が、40万8000円から48万8000円に増額になる。

全会一致可決

廃棄物の処理条例改正

市が回収している、不燃物袋に入っている有価物の持ち去りが多いことから条例改正をする。

全会一致可決

暫定再任用職員

水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例改正。

全会一致可決

地方自治法が改正され公務員の定年が、23年4月1日から2年ごとに1歳づつ引き上げられる。このこと

で、再任用職員の名称を暫定再任用に改めた。暫定再任用職員(水道局職員)を

短時間勤務職員とみなし、給与規定を適用するもの。

フルタイム勤務と短時間勤務があるが、

1人該当し、週23時間15分の短時間勤務とする。

全会一致可決



熊谷レ

人権擁護委員の推薦

栗野隆夫氏(小野谷)の任期が、23年3月31日をもって満了になるので引き続き推薦する議案。

全会一致同意

松尾朋氏が23年3月31日付けをもって辞職することに伴い、新たに澤雅人氏(飯塚市平塚)を推薦する議案。

全会一致同意

公平委員の選任

全会一致同意

諮問

公平委員の選任

①23年6月30日で任期満了になる大里茂晴氏(下山田)を再推薦する。

②23年6月30日まで任期延長になっている、木山淳一氏に代わり金丸洋人氏(口春)を推薦する。

両推薦とも全会一致同意

車両事故

日時 22年12月9日
場所 牛隈2652番地

概要 市道のアスファルト舗装が、剥げ陥没したところにタイヤが入り込み損傷した。

過失割合 市7対相手方3で、相手方に10万544円を支払う。

全会一致可決



熊谷レ

住宅明け渡し訴訟

①山田にじが丘団地A号 滞納金額63万5500円

②笹原団地B号 滞納金額38万7120円

③嘉穂上山団地C号 滞納金額18万8700円

④嘉穂上山団地D号 滞納金額40万6200円

⑤嘉穂上山団地E号 滞納金額13万5300円

以上5棟について、建物の明け渡しと賃料の支払いを求める訴訟を起す。

専決議案で全会一致承認

23年1月臨時議会

足白農泊施設

23年1月6日産業建設委員会が開かれ、22年12月議会で継続審査になっていた足白農泊施設の指定管理者選定議案は、全会一致で可決した。1月25日の本会議では反対討論もあつたが、賛成多数で可決された。

産業建設委員会審議内容

①会食の件については、市の職員倫理条例では現在契約している業者が対象で、不適切接触にあたらぬ。

②指定管理料金が1000万円増加したことは、委託する施設経営が赤字状態であることから、適切な判断に基づくもので、業者を優遇するものではない。

③審査請求の結論を待っていると、時間がかかり不都合がある。

④全ての責任は市長が負う。等を委員長が報告した。

等をおこる。



熊谷レ

補正予算第9号

子育て応援給付事業

2005万9千円

1 出産応援給付金

妊婦に5万円を支給する。

2 子育て応援給付金

子どもの養育者に5万円を給付する。

3 適用期間

22年4月1日以降から適用する。

全会一致可決

② 補正予算第9号は23年1月臨時議会の議案。

補正予算第10号

プレミアム商品券

6257万4千円

1万3千円分の商品が購入できる商品券を、1万円

で販売する。

1 販売冊数

商品券 1万2千セット

電子商品券 8千セット

2 発行スケジュール

7月1日 購入申込受付

8月中旬 抽選結果通知

8月下旬 販売

8月下旬 利用開始

(2024年1月31日まで)

全会一致可決

③ 補正予算第10号は、23年3月議会の議案。

農地中間管理促進費

600万6千円

農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構(農地バンク)による、担い手への農地集積と集約化を支援する。競争力強化のため、不可欠な農業構造の改革と生産コスト削減を目指す。

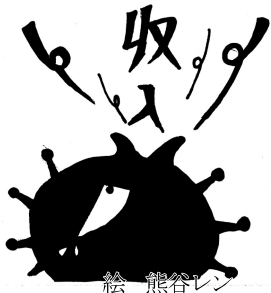


絵 熊谷レン

指定管理者委託料

新型コロナウイルス感染症の影響と、物価高騰で指定管理者の負担が増加している。このことにより、全ての指定管理者施設の運営費を増額する。

全会一致可決



絵 熊谷レン



絵 熊谷レン

百条委員会

これまでの経過

2023年1月19日に行われた稲築地区行政区長連合会I会長と橋垣参事に対する証人喚問について、委員会が弁護士見解を求める決定をし、田川第一法律事務所の中村博則弁護士に依頼していた。

中村弁護士見解

23年3月3日同弁護士は、両氏とも告発は困難と判断した報告書を委員会に提出した。以下主な内容を記載。

I 行政区長

具体的内容(主なもの)

- ①建設議案が否決された情報をどうして知ったか。
- ②コンクリートの塊が落下していることをどうして知ったか。
- ③150億円のうち30億を

30年で返済するという情報をどこで知ったか。

等について、会議を傍聴した人や議事録を見た関係者からの人伝えで聞いた可能性があり、I会長の記憶に反するという証拠がないので、虚偽の陳述とは言えない。

橋垣参事

審査で0点や60点を入れたことがあるかということについて、何度か変更しているが、はっきりした記憶がないのだと思われ記憶に反しているという証拠がなく、虚偽の陳述とは言えない。

委員会決定

23年3月10日委員会が開かれ、この報告書の内容を審議したが、これを承認することが全会一致で可決した。

新たな証人喚問は延期

23年3月10日に予定していた高野環境課長と白石元副市長への証人喚問は、福岡検察庁の調査期日が同日に行われることになり、延期されることになった。

一般質問

子ども基本条例制定

④ 2021年12月議会での子ども基本条例の原案が提出され、22年12月議会に委員会修正案が出された。これを審議したが、賛成少数で否決された。主な原因は、①条例を検証する第三者機関が設置されていないこと、②侵害された子ども達を救済する第三者機関が設けられていないことである。予算執行は、執行機関に属し、予算を伴う第三者機関設置はできなかったのが理由だ。しかし、今ほど子どもの権利が侵害されている時代はない。子どもは国の宝であり、子どもを国民全体で健全に育てていくため多くの自治体では、子どもの権利条約に則した子ども基本条例を制定している。昨年12月議会でも否決されたが、子ども基本条例を制定すべきことは全議員の共通認識である。この基本条例を制定する気はあるか。

赤間市長 その気はない。

工事手順に関する件

⑤ 漆生東交差点付近の工

事現場で、重機が市道を塞ぎ工事をしていった。誘導するガードマンや工事中である案内板あるいは迂回路を示す表示がなく、この道路を使用する人はやむなく引き返していた。このことをどう思うか

井桁土木課長 工事の際市道を使用する場合は、警察署の許可を受け、所定の位置に工事中を示す表示、あるいは誘導する人を配置しなければならぬ。

課長 今後どうする。

⑥ プロモーションビデオ 市を宣伝するため、鎌田ヶ原悲恋物語や正人ドンの一歟物語などの民話を使ったプロモーションビデオを製作したらどうか。

⑦ 宋永生涯学習課長 市を紹介するPR動画はある。取り組みたいが予算を伴うため、検討したい。



絵 熊谷レン

市バス運行計画変更とベンチ設置

市バス利用状況

前年同期比較で、幹線路線16・6%、枝線路線9・8%、全体で15・1%の増となっている。

デマンドバス利用状況

デマンド運行型バスの利用状況は、前年同期比較で、運行回数24・2%、乗車人数27・0%の増加である。特に山田地区、稲築地区での利用増加が顕著だ。

運行計画変更の内容

- ①下り9便「坂谷」→「生涯学習館」の便を減便。
- ②上り6便を減便。
- ③減便に伴うダイヤの変更。
- ④「新原」→「日吉」間に「牟多田」バス停を新設。

23年4月1日から変更

- 熊ヶ畑・桂川線 減便及びダイヤ変更。
- 市内循環線（東回り） 通学生が下鴨生駅を利用できるように、上り1便目の路線を延伸する。
- 市内循環線（西回り） 下り最終便の嘉穂中学校

口～五日町の経路変更

- 嘉穂線 嘉穂線を1便減らす。
- 稲築南回線 中の坪団地口～鴨生第一公民館の経路を変更する。
- その他路線 山田北回線・山田南回線 稲築北回線・碓井線等のダイヤ改正に伴い、ダイヤの微調整をする。

停留所ベンチ設置

利用人数1千人（年間）以上で、幅員が十分あることなどが条件。全市的に20箇所程度で、ベンチ設置数26台を想定。費用は、1台あたり20万円から30万円。2か年計画で設置する。



学校給食費改定

教育長は、22年12月14日

学校給食運営委員会に対し、学校給食の諮問をした。

答申内容の趣旨

児童生徒に統一献立を提供するにあたり、稲築地区も他地区と同様、自校方式の学校給食費に合わせることを望ましい。

この答申を受けて、稲築西・東義務教育学校の給食費を別表のように改定する。

単位：円

稲築地区における学校給食統一の影響

		現在	変更後	影響額
小学校義務前期	児童	3,480	3,640	月額160円（年間1,760円）値上げ
	職員	3,800	3,950	月額150円（年間1,800円）値上げ
中学校義務後期	生徒	4,380	4,540	月額160円（年間1,760円）値上げ
	職員	4,600	4,750	月額150円（年間1,800円）値上げ



絵 熊谷レン

学校給食調理業務委託

現在児童生徒に提供している学校給食は、市の職員が調理しているが正規職員が減少し、人材確保が困難になっている。このことで23年4月から市内4校（稲築西・稲築東・碓井義務教育学校、嘉穂小学校）の調理業務を民間委託すること

が22年6月議会で可決していた。教育委員会は、22年7月26日プロポーザル方式で次のように業者を選定した。稲築西・稲築東義務教育学校は、ハーベストネクス株式会社。碓井義務教育学校と嘉穂小学校は、一富士フーズサービス株式会社九州支社。なお、業務委託による業者選定は、議決事項ではなく報告事項に該当する。

人権・部落問題に関する

市民意識調査報告

調査対象者

無作為に抽出した18歳以上2千人を対象として調査した。回収は、627人（31・3%）。

調査内容

- I 人権全般
- II 様々な人権問題（部落問題、女性に関する問題、インターネットによる人権侵害の問題やLGBTQの人に関する問題など）
- III 様々な人権問題の啓発
- 部落問題の任意分析
 - ・ 誤った知識で部落問題を理解している人が63・2%を占めている。
 - ・ 進学や教育面では、厳しい差別、多少差別があると回答した人が27%いた。
 - ・ 結婚面では、厳しい差別、多少差別があると回答した人が42・7%いた。
 - ・ 就職面で、厳しい差別、多少差別があると回答した人が20・3%いた。
 - ・ 差別問題解決には、寝た子を起すな15・3%、被害者責任論4・2%、部落分散論3・0%など。

議会報告書

最終号のお知らせ

議会報告は議員の責務 嘉麻市の情勢や動向そして議案の議決内容を伝えるのが議員の責務として、碓井町議と嘉麻市議合計5期17年間、議会報告書を市民の皆様へ配布してきました。年間4回、近年は都度1万5千部で、総計約74万部の配布になります。23年（R5年）4月末で議員任期が終了しますので、この3月号を、最終号とさせていただきます。長らくご愛読いただきました。ありがとうございます。



絵 熊谷レン

再開は

23年4月の選挙で再任されましたときには、議会報告書の配布を再開いたします。